

土壌医の会通信 18

2024年12月20日

目次

1. 第8回全国交流会を開催
2. 地域重要問題研究会@茨城
3. 事業体土壌医の会紹介
片倉コープアグリ土壌医の会
4. 土壌医活躍中！
札幌土壌医の会 柴田敏光さん
5. 地域土壌医の会の皆様へお知らせ
土壌医の会の活動に関する助成について



1. 土壌医の会全国協議会第8回全国交流会を開催！

11月15日、東京都にて「土壌医の会全国協議会」が開催されました。今年の「優良土づくり推進活動」では、個人7人と4つの地域土壌医を表彰しました。会場、ウェブ合わせて120人ほどが参加しました。会場で発表があった、受賞者と内容、受賞ポイントの抜粋を紹介します。

《農林水産省農産局長賞》

■ 吉田晃一さん

「土壌診断に基づく土づくりとサトウキビ生産性の向上」

長きにわたり土壌の物理性などを農家に分かりやすく伝え、生産性向上に貢献したことが評価されました。



吉田さん

《日本土壌協会会長賞》

■ 梅田武志さん「北海道上川郡当麻町のすいかハウス促成栽培におけるリン酸・カリ低減指導」

きめ細かな診断で塩類集積の対策や減肥に取り組んだことが評価されました。

■ 小松原幸二さん「アスパラガス栽培5年目に有機JAS栽培認証基準への栽培移行」

土壌診断を生かして難しいとされてきたアスパラの有機栽培に取り組んだことが評価されました。

■ 信州土壌医の会「農業高校を対象とした土づくり実習及び講師活動について」

県の農業試験場と連携して農業高校で土壌標本を展示するなど、普及活動が評価されました。

■ 札幌土壌医の会「札幌土壌医の会」の会員の土作りに関わる知識・技術の向上活動」

緑肥の勉強会や試験圃場の設置、試験結果の共有などの継続的な活動が評価されました。



梅田さん



小松原さん



信州土壌医の会
吉田さん



札幌土壌医の会
北村さん

《土壤医の会全国協議会会長賞》

■菅野俊幸さん「高糖度トマトの低ストレス栽培の新たな手法の開発」

中学校の先生として丁寧に試験を行い、地元の農家と中学生を結び付ける活動が評価されました。



菅野さん



渡邊さん

■渡邊泰平さん

「寒冷地における亜リン酸入り肥料施肥による初期生育の向上及び、リン酸過剰土壌に対しての減リン銘柄定着」

リン酸減肥という普遍的なテーマに取り組み、普及が期待されると評価されました。



小山田さん

■小山田弘樹さん「十勝地区玉ねぎ育苗ハウスにおける土づくり指導」

肥料の削減と生育の維持を両立させたことが評価されました。



内海さん

■内海宏信さん

「土壤診断結果をもとにした小豆の施肥改善（クリーン農業への取組）」

土壤診断を行った上で有機質肥料を活用し、費用対効果の試算もしたことが評価されました。



首都圏土壤医の会
五十嵐さん

■首都圏土壤医の会「作物栽培の基本的な土づくりについて」

大学での講義や色々な方の相談など、幅広い活動が評価されました。



広島土壤医の会
森さん

■広島土壤医の会

「保育園・子ども園において土づくりから始まる菜園の講師活動」

食育と土づくりを結び付け、土壤医の活動の幅を広げたことが評価されました。

受賞者の皆様、おめでとうございます！

2. 地域重要問題研究会が茨城県で開かれました

10月3日、茨城土壤医の会と土壤医の会全国協議会の共催で、「土壤診断に基づいた土づくり」をテーマとした研究会を開きました。アットホームな雰囲気の中、緑肥や水稻の高温障害など、現場の関心が高いテーマで講演。対面とウェブで計236人に参加していただきました。

演題および演者：

- 「土壤診断の現状と課題」野口勝憲氏（茨城土壤医の会）
- 「緑肥を活用した土づくりと減化学肥料栽培」
唐澤敏彦氏（農研機構中日本農業研究センター温暖地野菜研究領域
有機・環境保全型栽培グループ長）
- 「茨城県の水田土壌の実態と水稻の高温障害対策に向けた土づくり」
宮本寛氏（茨城土壤医の会、茨城県農業総合センター）



■「サツマイモに発生する病害虫・生理障害」

渡邊健氏（東京大学大学院 農学生命科学研究科 植物医科学研究所特任教授）

■参加者の声の抜粋

- ・生産者になると情報源が少なくなるので有意義でした
- ・土壤医検定で勉強した知識を改めて勉強し直せた
- ・緑肥を有効活用していきたい
- ・病害虫情報がありがたかった

3. 事業体土壤医の会紹介～片倉コープアグリさん～

・片倉コープアグリ株式会社の紹介



当社は創立から100年を超える肥料メーカーで、全国に支店、工場があり、日本全国の農業者の皆様を顧客としている会社です。「稔り豊かな未来に貢献したい」という理念のもと、各種複合肥料や有機配合肥料を始め、ペースト肥料、液肥、流し込み肥料、微生物資材など、特長のある肥料・資材を幅広くラインナップしています。

また、土壤診断にもとづく施肥の提案は、会社の当初からのスタイルであり、そのため、土壤分析は一般的な分析項目に加えて、土壤微生物の分析もできる体制があります。

・片倉コープアグリ土壤医の会

片倉コープアグリ土壤医の会は2016年3月に発足しました。原則として肥料業務に携わる者は全員、2級以上の資格を取得するよう、会社もサポートしています。

現在は、土壤医（1級）17名を始めとして有資格者が109名、資格取得準備中の者を含めて約130名の会員で構成されています。

会として毎年研修会を開催しており、土づくりや施肥技術などに関係する先進的な技術や実践事例などを、会社内外から招いた講師から紹介してもらうなど、会員の研鑽の機会としています。今年は、微量元素の作物への効果、水稻の施肥技術、環境保全に役立つ肥料の使い方、農場運営と地域連携、といったテーマで研修を行いました。

また、日頃から農家の方と接する際に、土づくりや施肥に関するやり取りの中から、事例として取り上げられるものは、土壤医の会全国協議会が募集する“優良土づくり推進活動”に応募するように勧めています。おかげさまで、今年も2名が日本土壤協会会長賞と土壤医の会全国協議会会長賞を受賞することができました。おそらくこの表彰制度が始まって以来、毎年連続して受賞者が継続しています。

土壤医の会は、会員に学びの動機や機会を与えると同時に、会員間で活動内容を共有する場にもなっています。



片倉コープアグリさんにご寄稿いただきました。ありがとうございました!

4. 土壌医活躍中！～札幌土壌医の会の柴田敏光さん～

・自己紹介

農業改良普及員として道内数か所を異動し、定年退職後は現在のJ A道央に再就職いたしました。この間、ずっと現場の作物栽培指導に携わってまいりました。特に土壌の状況は、作物の栽培にとって欠かすことのできない条件であるため、土壌診断や土壌断面調査なども中心業務としてこなしてまいりました。



土づくり講習会で講師を務める柴田さん

普及員時代に土壌の基礎勉強が重要と再認識して、資格を取得しました。始め2級を受験しましたが不合格となり、自分の実力の低さを痛感し思い直して再勉強し、1級取得にこぎ着くことができました。現場の生産者への説明の際には、バックボーンとして基礎を身に付けていることで説得力を増すことが出来ると改めて感じております。

土壌医を取得してJ A職員になってからは、所内の若手職員の基礎勉強会を担当したり、外部組織からの「土壌の基礎」の講演の依頼を受けるようになりました。また重要な業務として新規就農者の指導助言も担当しており、他町村の新規就農者も含めて土壌断面調査や土づくりの講習会の機会もあります。

令和元年度に優良土づくり推進活動表彰で「農林水産省生産局長賞」の受賞にあずかることも出来ました。

・「一に排水、二に pH」

生産現場では、圃場の穴を掘って土や根の状態を確認することはほとんどないため、実際に穴を掘って排水性不良や低pHによる根の障害を確認することは、非常に貴重な経験となり情報となります。

収量確保のための圃場条件として重要なことは、「一に排水、二に pH」が自分のモットーです。見えない所の問題は見過ごされることが多いので、現場対応の時は土の状況確認は必須と考えております。



新規就農者講習会



土壌断面調査の実習

柴田さんにご寄稿いただきました。
ありがとうございました！

5. 地域土壤医の会の皆様へお知らせ

土壤医の会の活動に関する助成について

地域土壤医の会の皆様へ

本年度も残り3か月となってまいりました。全国協議会では、土壤医の会が行う活動への助成のために昨年度と同額の75万円を予算化しています。昨年度は18件、49万円余の助成の実績となりましたが、本年度は11月末日時点で7件の申請にとどまっています。農閑期に入り、また春からの本格化する土づくり作業に向けて土づくり講習や相談会等を実施するには、好適な期間ではないでしょうか？寒い時期ではありますが、なにとぞ、積極的な活用をお願いします。

公募要領等は、<https://soil-doctor.net/zenkoku> を参照ください。

不明な点は、担当 全国協議会事務局/直川まで

電話 03-3292-7281 eメール naokawa@japan-soil.net

編集後記

夏の暑さに辟易していたころは本当に冬が来るのかと心配していましたが、だんだんと気温が下がり今度は寒さに文句を言うようになりました。寒さに体調を崩さぬよう、気をつけてお過ごしください。(丸山)

ご感想、ご寄稿等をお待ちしております。e-mail@soil-doctor.net までお寄せ下さい。